

みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民「随想」リレー ⑭ 子どもとを感じる鮫川村

江田 夏美さん N a t s u m i E D A

えだ・なつみ ●昭和59年7月生まれ。赤坂西野字荻ノ沢在住。趣味…買い物、旅行。日課…子どもと砂遊び。



私は鮫川村で生まれ、村内に嫁ぎ、二十六年間過ごしてきました。学生時代は、店も少なく、移動手段も少ない不便な村に不満も多く、早く村を出たいと思っていた。でも、村で育った私には、便利な都会より、いつも緑が見えるこの場所が合っているんだなと感じるようになりました。

私には、娘が一人と、今お腹に赤ちゃんがいますが、そう感じるのも、この子たちがいるからだと思っています。

都会の賑やかな所で暮らすのも素敵ですが、子どもたちと一緒に山に行つて虫をとったり、川に行つて魚を見たり、畑に行つて作物をとったり…。村でしか出来ないことがたくさんあります。村だからこそ自然を満喫し、のびのびと過ごせるのだと思います。

私は、子どもと手を繋いで散歩して、触れ合えるこの時間がすごく幸せです。

娘にも、これから生まれてくる赤ちゃんにも、この鮫川村で元気にのびのびと育つて欲しいです。

次は、近藤留美子さん（渡瀬字田尻）にバトンタッチ！

中処理センター室」を設置し、宮城県、山形県および福島県内の28税務署における納付指導事務のうち、納付照会ハガキの発送や納付照会ハガキの未回答者の一部に対する電話照会について、集中処理を実施します。／問い合わせ…仙台国税局源泉所得税事務集中処理センター室 ☎0570-05-9012

●石川養護学校「石養まつり」開催
日時…10月30日（土）午前9時30分～午後1時35分／場所…福島県立石川養護学校（石川町猫啼）／内容…ステージ発表や作品

の展示、作業学習で製作した和紙製品や木工製品の販売など／詳細・問い合わせ…石養まつり実行委員会 ☎0247-26-5544

●新規高卒者就職面接会（白河会場）開催
企業と来春卒業予定の高校生を対象に就職面接会を開催します。人材を求める企業と就職を希望する高校生が一堂に会し、直接対話できる絶好の機会です。／日時…11月2日（火）午後1時～受付開始／場所…ホテルサンルート白河（JR新白河駅前）／参加申込…所定の申込用紙に必要事項

を記入し、FAXまたは郵送でハローワーク白河へ申し込んでください。／申し込み・問い合わせ…ハローワーク白河 〒961-0074 白河市郭内1-136 ☎0248-24-1256

●第6回ころんまつり開催
日時…10月17日（日）午前10時～午後3時／場所…泉崎村保健福祉総合センター（泉崎村）／内容…利用者による発表や作品紹介、焼きそばやコロッケなどの模擬店、コンサート／問い合わせ…ころんまつり実行委員会 ☎0248-54-1115

広報 文芸 かなづき 神無月

俳句

友情の葬列続きおにやんま 中井 恒峯
新盆を迎えし妣の甦る 齋須 信子
酒蔵の頒布案内秋暑し 山本 恵子
現われよ秋の主役のいわし雲 北條 素人坂
台風を予知せしか雲巢をたぐる 前田 縫子
またも来て狂い暴れるはた神 黒田 寿香
この夏も語り継がれし敗戦忌 松本 精一
道路迄延びし南瓜の蔓戻す 鈴木 米子
蟬の声すでに孫ひこ二十人 小松 ハル工
幾度か死線越えしも祖国愛 蛭田 浩市
日本列島撓めんとてかこの暑さ 山本 五十鈴

短歌

高等小一年に妹生まれたり子守の好きなわれのアイドル 坂本 雪絵
ケロケロと離れて見ている田の蛙慣れぬ手付きの田植えの子らを 前田 初
一ミリに足らぬ黒種が成長のキャベツずしりと両手に重き 鈴木 イミ子
金メダルなくても選手の活躍に拍手をおくる迎えの人ら 佐藤 春枝
山のみどり野の花も亦歌うがに迎えてそよと風起こし来る 遠藤 秀
学ぶこと真剣であれと己に言う仕事もその一つとなして 須藤 幸子
何か仕事をせねば心の落ちつかぬ夫に育つ畑の野菜 溝井 清乃
山に照る夕日の赤さ 一日の無事をくれつつ沈みゆくなり 水野 珠子
梅雨の花紫陽花の咲く庭先にしきりに遊ぶ鶴鴛の二羽 関根 瑞恵

逝く友を送りて帰る道の辺に色褪せて咲く紫陽花の花 柿沼 鯉乃
草千里鹿角平の風浴えて夢の広がるみどりが走る 中島 三次
時にして裸足であゆむ心地よ健康作りの手段とも言う 藤田 トク
汗流すも健康作りと目指しつつ今年も作る野菜畑は 坂本 伊紀
納屋にする農具の数は夫との田畑作りの歴史を秘めて 矢吹 定子
わがいのち賜いし神に感謝してせめて残さむこころの足跡 一平 子
忘れ得ぬ終戦の日の暑き昼心は冷氣しばしの無言 前田 喜三子
夕暮れに水面に写る街路灯蛙がかななるオーケストラを 松本 一郎
畑仕事しつつ浮びし歌の一首すき込む如く繰り返している 関根 ハナヨ
夕涼み小縁に佇むひと時の眸に映るは秋しのぶ雲 石井 幸子

踏破せし白馬岳山頂の雪景色テレビの放映懐かしみ観る 鷲野谷 満
山百合の香り漂う峡の道一人歩めば鬱も吹き飛ぶ 森 芳子
庭隅に夫植え置きし百日草株も大きく見事に咲き初む 杉山 磯子
熱心にゲートボールに打ち込めど何か心に空洞感じる 関根 富久
灯籠を高く掲げて亡き姑の新盆迎える準備調う 鈴木 イミ子
晩年はいつとは知らず訪れむ闇に目が慣れ歩める如くに 蛭田 浩市
明け方の障子明ければ東天に下弦の月の冴えざえとある 板橋 源良
親子牛二頭となりし牛小屋に淋しみつつも牛と会話す 関根 キヌ子
猛暑日の気温の記録更新は何かが狂いて百十三年を越ゆ 北條 平
うだるよな猛暑に耐えて蝸の鳴く間しばしを思いに耽る 関根 一好

私と鮫川とぷーちゃんと Vol.6

緑のふるさと協力隊・松本かおりさんの鮫川村体験記です。

食べることは生きること

村での1年も早半分。日々の風景の移り変わりを見たり、農作業を体験させてもらったり、地域の行事に参加したりして、春夏秋冬に合わせて生きていることを実感しています。

農家さんの仕事ぶりは速くて正確で美しい。それは単に無駄なものを削いだだけでなく、苦労や試行錯誤の経験があつてこそその美しさなのだと思います。物事の本質は見た目や結果ではなく、日常や過去現在未来のプロセスの中にあることを、日本人としての心を鮫川村から学んでいます。

少しずつ活動先が増えるにつれ、気になることも出てきました。題して「作ってはいけないシリーズ」。西山の沼野沢集落ではエゴマ、西野の熊野神社の氏子さんはニンニク、ゴマ、ケシ、富田の青戸さん系はネギ類、鷲野谷さん系は鶏を作つて（飼つて）はいけない。なぜだめなのか。それはよくわからない。関西弁で言うと、なんでやねん。おじいちゃんの予想によると、昔病が流行った時に願掛けをしたからではないかとのこと。例外として、渡瀬の江竜田地区のささぎ豆とゴマは昔話が残っています。わからないまま無くなってしまうのは惜しい気がします。村のことをもっと知り、体験したいので、これからよろしく願います。（文・写真／松本かおり）



訂正とお詫び

広報さめがわ9月号9ページの短歌の一部に誤りがありました。ここに訂正しお詫び申し上げます。

正 緑増す野菜畑を見て回り我が手の不自由顕著にあらわる 石井 幸子
誤 緑増す野菜__を見て回り我が手の不自由顕著にあらわる 石井 幸子
正 電腦の世に頼るがに物忘れ吾の日に日常老いのきざしか 蛭田 浩市
誤 電腦の世に頼るがに物忘れ吾の__日常老いのきざしか 蛭田 浩市

情報の泉



案内

●10月是不正軽油撲滅強化月間です
福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定めて重油や灯油などを混和して製造する「不正軽油」の一掃に取り組んでいます。不正軽油は、軽油に課税される軽油

引取税を脱税するために、灯油や重油を混ぜるなどして製造した燃料で、公正な市場競争を阻害しています。不正軽油に関する情報などがありましたら、福島県県南地方振興局県税部までご連絡ください。／問い合わせ…福島県県南地方振興局県税部 ☎0248-23-1519

●源泉所得税事務集中処理センター室を設置しました
仙台国税局では、源泉税事務の一層の効率化を図ることを目的に、平成22年7月に「源泉所得税事務集

カラオケや踊りで賑わう

西山青年会主催(関根直人会長)の「豊年踊り」は9月4日、特別養護老人ホームさめがわ前のグラウンドで行われました。

子どもからお年寄りまでやぐらを囲んで踊りの輪を広げました。露店も並び、多くの家族連れでにぎわいました。

また、カラオケ大会や芸能発表も行われ、地区住民や施設入所者らが参加し、会場を盛り上げました。



富田地区で伝統の八朔豊年踊り開催

富田薬師堂伝統行事「八朔豊年踊り」は8月28日、旧富田小の校庭で行われました。

八朔祭礼実行委員会(鷺野谷博則会長)が主催。子どもたちの思い出づくりと富田地区の発展のため、有志が集まり昨年に引き続き今年も開催されました。

地区住民らがやぐらを囲み太鼓や笛の音に合わせて踊りを楽しみました。焼きそばやたこ焼きなど露店も並び、多くの地区住民が楽しい夜のひとときを過ごしました。

下郷町チームを2点に抑え
鮫川村チームが1回戦突破

第4回市町村対抗福島県軟式野球大会は9月18日に開幕、県営あづま球場(福島市)で熱戦が繰り広げられています。

大会には、県内市町村59チームが参加。今年3回目の出場となった鮫川村チームは9月20日、下郷町チームと対戦しました。

試合は、鮫川村チームが1回に2点、2回に1点を追加。下郷町チームに2回と3回に1点ずつ得点を許しましたが、序盤のリードを守り切り、2対3で勝利を収めました。次の試合は10月3日、矢吹町チームと対戦します。

イニング	1	2	3	4	5	6	7	計
下郷町	0	1	1	0	0	0	0	2
鮫川村	2	1	0	0	0	0		3



自然が豊かで落ち着くところですね。

■仕事はどんなことをしていますか？

棚倉町の京セラ株式会社福島棚倉工場で事務の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

人付き合いが大事になってくると思うので、人と接するときは、言葉遣いや態度などに失礼がないように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

部屋の掃除や洗濯など家事をしています。予定があれば友達と出かけますね。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

ギターを弾きたいです。高校生のときに少し触った程度ですが、弾けたら楽しいと思うので、チャレンジしてみたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

現在は住んでいませんが、帰ってくると山は多いと思いますが、余計なものがなくてとても落ちつけるところですね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

スーパーなど買い物ができる場所があるといいですね。車で20分、30分かかるところで買い物をするのが大変だなと思っていたので、近くで買い物ができれば楽ですね。それとみんなで遊べる場所があればいいと思います。ありすぎるのも嫌ですが、村内にあればいいですね。

■次は、遠藤敏幸さん(赤坂中野字新宿在住)の予定です。



こばやし ちえ
小林 智恵さん(21歳)
(旧姓：岡部) [渡瀬字青生野出身]

誕生月 平成元年2月

血液型 O型

星座 みずがめ座

趣味 音楽を聴くこと

※智恵さんは婚姻し、現在は塙町上渋井に住んでいます。

【合唱】
九月七日、矢吹町文化センターで県下中学校音楽祭合唱の部に本校が会場しました。鮫川中学校ハーモニイを声高らかに披露してくれました。出場してくれた生徒二十一名は、次のとおりです。
(敬称略)
▼阿久津裕佳、笹島望、進士陽平、鈴木愛美、関根美和、目黒智洋、生方小百合、小嶋明恵、齋藤航、下重知香、鈴木裕太、高木紗希、棚井諒平、長井美紅、長久保恵里、生田目瑞希、芳賀由里、芳賀瑠里穂、樋口早紀、蛭田拓弥、前田貴史
【英語弁論】
九月十七日、サンライフ南相馬で県下中学校英語弁論大会創作の部に三年生の青戸総一郎さんが出場しました。発音・アクセントなど練習を積み重ね満足のいく表現ができました。



学校だより

(第72回)

鮫川中学校 編

高橋 顕 校長
生徒110人

県大会出場おめでとう
特設合唱部・英語弁論

職場体験学習がんばりました

九月八、九日の二日間にわたって二・三年生の生徒の皆さんが職場体験学習に取り組みました。



職業や進路について学習を進めながら、望ましい職業観や勤労観を育むために、地元鮫川村をはじめとし、棚倉町、塙町、石川町の三町一十八事業所で学習を実施しました。各事業所では「きちんとしたあいさつができ、まじめな態度でした」「本当に一生懸命働いてくれました」などのお褒めの言葉をたくさんいただきました。

思春期保健講座が行われました

九月八日、五・六校時に一年生が思春期保健講座の一環として、心身の発育・発達や変化など人間の性の成熟について科学的に理解し、自己を大切にしようとする心情や態度を育てるために「生命誕生」の内容で、外部講師の塙厚生病院助産師 郷喜子さん。役場保健師 鈴木芳子さんの二名をお招きして、体験的に学びました。
(文・写真 鮫川中学校)

